広報 みさわ
10月号
2012年（平成24年）
No. 696

Pick Up 敬老会 … 2～3 P

笑う門（かど）に来（きた）る福寿

■市政の動き…………………… 4～ 9 P
■議会だより……………………10～15 P
■マックチャンネルガイド……16～17 P
■出来事通信……………………18～21 P
■みさわ情報ネット……………22～27 P
■東北・全国空手道
選手権大会で入賞……28 P

敬老会

9月15日　公会堂

４月に100歳を迎えた髙橋ソメさん。代表として祝状を受け取った後、感謝の言葉と笑顔があふれる。

第49回三沢市 敬老会

9月15日、公会堂大ホールで、第49回となる三沢市敬老会が開催された。

長年にわたり社会に貢献し亡くなられた方へ会場全体で黙とうをささげた後、種市市長が式辞。「本格的な高齢化社会の到来に、高齢者の方が、より安心して地域で暮らせる体制づくりを進めています。これまで積み重ねてきた豊富な社会経験や知識を持って地域社会に参加していただきたい」と話し、長寿へ心からの祝福の言葉を贈った。

贈呈式では、県知事の代理である中田上北地域県民局長から100歳到達者代表の髙橋ソメさんに内閣総理大臣祝状と県知事顕彰状が、88歳到達者夫婦代表の阿部辰雄さん・久江さん夫妻に県知事顕彰状が手渡された。

種市市長からは80歳長寿者代表の沖澤憲一さんに市長顕彰状が、老人クラブ活動功労者の和田賢一さんと藤井茂男さんに表彰状が贈呈され、その功績がたたえられた。

式典の最後には、80歳長寿者の沖澤憲一さんが謝辞。受賞の喜びや出席者や関係者への感謝、そして「いつまでも若々しく生きがいを持ち、人生経験を少しでも社会に役立てるため、これからもより一層積極的に地域社会に飛び出し努力していきたい」と全ての受賞者、高齢者を代表した決意の想いを伝えた。

式典終了後には、受賞者をたたえ、老人クラブ会長らの演舞と老人クラブ連合会の舞が披露。会場からは手拍子や拍手が湧き起こり、笑顔で楽しむ来場者の姿が見られた。

三沢市でも6人に1人が高齢者となる本年、敬老会の招待を受けた70歳以上の方は6千624人。この日、会場には約600人が来場し、記念品を手に帰路についた。

内閣総理大臣祝状贈呈（100歳到達者）

五日市　キクさん	（大津１丁目）
小関　正代さん	（下久保２丁目）
髙橋　ソメさん	（上久保３丁目）
中川　トメさん	（下久保１丁目）
堀切　トシさん	（緑町２丁目）

※明治45年４月～大正２年３月に生まれた方

県知事顕彰状贈呈（88歳到達者夫婦）

明戸　勝藏さん・トヨさん	（六川目１丁目）
阿部　辰雄さん・久江さん	（緑町２丁目）
小笠原　左力さん・ナミさん	（中央町３丁目）
金澤　浅芳さん・ゆきゑさん	（松園町２丁目）
北村　和哉さん・トミさん	（岡三沢１丁目）
木村　光雄さん・ミチさん	（三川目４丁目）
久保　慶喜さん・榮子さん	（中央町４丁目）
佐々木　政吉さん・さよさん	（松園町２丁目）
佐々木　光雄さん・サメさん	（幸町３丁目）
千葉　金次郎さん・ナミヨさん	（大津４丁目）
冨田　弥三郎さん・ヨシヱさん	（三川目１丁目）
長根　耕作さん・ミセさん	（淋代１丁目）
藤井　勝治さん・きよさん	（東町４丁目）
藤本　公一さん・芳子さん	（さつきヶ丘1丁目）
松橋　賢造さん・たきさん	（桜町２丁目）

※どちらか一方が大正13年４月～大正14年３月に生まれ、共に満88歳以上となるご夫婦

市長顕彰状贈呈（80歳長寿者）

沖澤　憲一さん　ほか354人

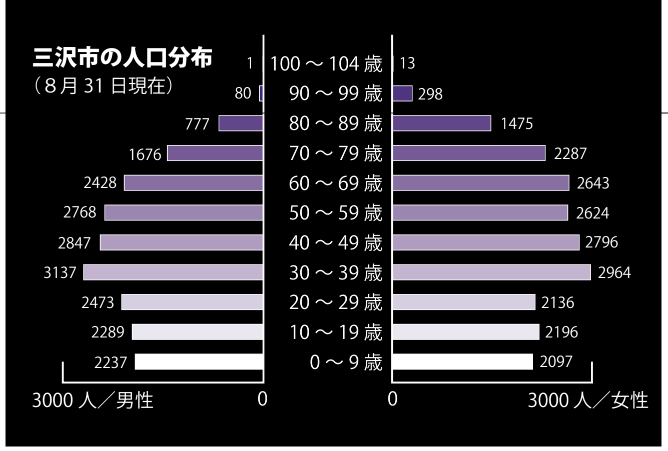
市長表彰状贈呈（老人クラブ活動功労者）

和田　賢一さん
中野　正男さん
藤井　茂男さん

市長感謝状贈呈（社会福祉事業協力者）

山田　昭子さん

1 内閣総理大臣祝状を受け取る髙橋ソメさん
2 各表彰を受け取った代表者の皆さん
3 老人クラブ会長らによる演舞
4 老人クラブ会員による舞
5 謝辞で感謝と決意を語る沖澤憲一さん



Pick Up

約６人に１人が70歳以上となった三沢市。
日常的に介護を必要としない「健康寿命」を伸ばす人々にその秘訣（ひけつ）を聞く

笑う門（かど）に来る（きた）福寿

髙橋（たかはし）　ソメさん

普段は後久保に居住。明治45年生まれ。
６人の子どもを育て上げ、昭和54年に夫と死別後、三男と２人で生活。５年ほど前からは１人で生活しているが、頻繁に訪れる家族に囲まれ、本年４月に満100歳を迎える。
写真は100歳を祝う花束の前で補聴器を手に家族と談笑するソメさん。

「家族がいるからいいの」

三沢市で本年100歳になった5人のうちの1人、髙橋ソメさんは、式典の後、上久保にある家族の家で、祝いの話に花を咲かせていた。

年齢から耳が遠くなり、時折補聴器を使うものの、これまで大きな病気やけがはしたことがなく、介護サービスを受けたこともないソメさん。「好きなことができるから」と普段は一人で住み、今でも掃除や洗たくなどの家事は全て自分でこなしている。

そんなソメさんの長寿のこつは食事。食べ過ぎず、野菜を多く、酢の物を取るよう気を遣っているとのことだ。外出の移動こそ家族に手伝ってもらうことはあるが、じゃがいもやにんじんなどの野菜を中心に、栄養バランスを考えた食材は、自ら選んで購入する。若い頃、地域の通夜や葬式など、よく料理作りを頼まれたほどの腕前を持つソメさん。今でも、さつまいもの天ぷらなどを作っては「野菜はしっかり食べなさい」と家族に配っている。ソーセージやアスパラを入れた玉子焼きも数ある得意料理の一つ。ひ孫に料理を作ってあげるのが、ソメさんの楽しみの一つだ。

「家族がいれば何でもやってくれるでしょう。だから弱くなってしまう。でも、『楽しみ』は人数いたほうが、より楽しい。家族がいるからいいの」。そう話すソメさんの子どもは6人、さらに8人の孫と14人のひ孫がおり、毎年家族が集まり誕生日を祝う。「私は子どもたちみんなに助けられてるの。ありがとうございます」。表情をくしゃっと崩して笑うソメさんから、家族への感謝の言葉が何度もあふれた。

この日、遠方の家族から届いた祝いの花束を前に、集まった家族と笑うソメさんの姿は幸せに満ちていた。

6 料理を作るソメさん
7 ひ孫がたてたお茶を一服
8 100歳になったソメさんを祝福するために集まった大家族

笑うことで元気をもらう

いきいきデイセンター・レクリエーション

いきいきデイセンター職員が考える体操やレクリエーションは、利用者の楽しみの一つ。五十音のカードを使った「言葉作り」では、なまりのある単語の続出にみんなで大笑い。同じくセンターを利用する友だちと楽しむ場からは笑顔と笑い声が絶えない。

長生きの秘訣は「笑うこと」

総合社会福祉センターに隣接する「いきいきデイセンター」は、在宅の高齢者や身体障害者を対象にした市の高齢者サービスの一つで、開設から本年で10年になる。

週1回、500円で利用できるこの施設は、入浴や体操、レクリエーションなどを楽しむことができ、健康チェックや各種相談もできる。「できることは自分でやる」が施設利用のルール。だが、困っている利用者がいれば、すぐ声をかける施設職員は「目の介護」を徹底している。

利用者全員が参加する体操は、施設職員が考えたもので、体に負担をかけずに機能を維持するためのもの。また、利用者が飽きないよう、言葉遊びや脳トレーニングなどのレクリエーションにも工夫を凝らしている。誰でも気軽にでき、かつ認知症などの予防につながる施設のメニューは、何より利用者にとっての楽しみになっている。

現在の利用者の一人で92歳の出戸さんは「私の長生きの秘訣は笑うこと。ここに来て元気をもらっています」と満面の笑みで話してくれた。健康寿命を延ばすために必要な要素は、栄養、運動、社会活動の3つと言われる。家族や友人、その他多くの人と、笑顔でコミュニケーションをとれる生活。これを続けることが、いつまでも健康で長生きする「福寿」の秘訣なのかもしれない。

いきいきデイセンターの職員たち

「大事にしているのはチームワークです。明るくまとまりある雰囲気が利用者にも伝わってくれれば。それが目標です」と話す10人の職員に対する利用者の信頼は厚い。気取ることなく、田舎の言葉で親しみやすく接する職員には、初めての利用者もすぐに打ち解けるという。

利用者の声

「週１回、いきいきデイセンターに来ることが毎日の楽しみです。利用者はみんな友だちで、職員はどんな話もまともに聞いてくれるいい人ばかり」。絶えない笑顔と笑い声からは、和気あいあいとした雰囲気がひしひしと伝わる。

三沢市の在宅高齢者サービス

高齢者の方だけでなく、若い世代の皆さんもどんなサービスが提供されているかを知ろう。

配食サービス

対　象　一人暮らしの高齢者で調理が困難な方
費　用　１食につき 500 円
申し込み・問い合わせ先
介護福祉課　高齢福祉係（☎ 51-8773）
三沢市社会福祉協議会（☎ 53-3422）

無料入浴券の支給

市民の森老人福祉センターの温泉を無料で利用できる入浴券を交付します。
対　象　市内在住で 65 歳以上の高齢者
※ 65 歳になった月に直接郵送します。
問い合わせ先
介護福祉課　高齢福祉係（☎ 51-8773）

高齢者いきいきパス券

路線バスを利用している高齢者の方の交通費を軽減するため発行。十和田観光電鉄の路線バスの市内区間を１回 100 円で乗車できます。
対　象　70 歳以上の高齢者
費　用　１カ月定期１枚 3,000 円
申し込み・問い合わせ先
三沢市社会福祉協議会（☎ 53-3422）

軽度生活援助

在宅の高齢者の方などを対象に、軽度な日常生活上の援助を実施
対　象　市内在住の 65 歳以上の高齢者世帯で、全員が要支援以上の認定を受けた世帯、要介護１以上の方がいる世帯
利用料　１時間（除雪・買い物等）　100 円
１日（草取り、修理等）　1,000 円
申し込み・問い合わせ先
介護福祉課　高齢福祉係（☎ 51-8773）

緊急通報装置（福祉安心電話）

一人暮らし高齢者の方の不安を解消するため、緊急通報装置（管理費含む）を給付・設置。
対　象　一人暮らし高齢者世帯
条　件　緊急（24 時間）対応可能な近隣の方を３人程度登録
申し込み・問い合わせ先
介護福祉課　高齢福祉係（☎ 51-8773）
三沢市社会福祉協議会（☎ 53-3422）

いきいきデイセンター（通所）

在宅の高齢者や身体障害者の方の要介護状態への進行防止や、生き生きと自立した日常生活を送っていただくため、入浴や給食（昼食）、体操・レクリエーション、生活相談・指導、健康チェックなどのサービスを提供。
対　　象　市内に居住し、通所可能でおおむね 65 歳以上の方、身体障害者手帳を持ち自立入浴が可能な方
利 用 日　月～土曜日のうち１日（週１回）
利用時間　9:30 ～ 16:00
利 用 料　１人１日 500 円（週１回）

利用者を募集しています

１日体験（利用料 500 円）もできますので、お気軽にお問い合わせください。

問い合わせ先
いきいきデイセンター（☎ 51-8775）
幸町３丁目 11-5（総合社会福祉センター内）

長寿祝金支給

対　象　９月 15 日現在 70 歳以上で、４月１日から市内に在住する方
支給額　１万円／ 70,77,80,88,90,101 歳以上
10 万円／ 100 歳
5,000 円／上記以外の 70 歳以上
※郵送されたはがきと所定の場所で交換
問い合わせ先
介護福祉課　高齢福祉係（☎ 51-8773）

介護用品支給

対　象　在宅で要介護度４または５認定者
支給品　月額 5,000 円以内の介護用品
申し込み・問い合わせ先
介護福祉課　包括支援係（☎ 51-8773）

移送サービス

市内在住の寝たきり高齢者で、一般交通機関の利用が困難な方を無料で移送します。
対　象　在宅で要介護度４または５認定者、認知症の程度が重度の診断を受けた方、はまなす学園に通園する児童
申し込み・問い合わせ先
介護福祉課　高齢福祉係（☎ 51-8773）

健全化判断比率・資金不足比率を公表します

財政課（内線 374）

健全化判断比率		三沢市	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	一般会計等を対象とした実質赤字額の標準財政規模に対する比率	赤字なし	13.26%	20.00%
連結実質赤字比率	公営企業会計等を含む全会計を対象とした実質赤字額または資金の不足額の標準財政規模に対する比率	赤字なし	18.26%	30.00%
実質公債費比率	一般会計等が負担する元利償還金および準元利償還金の標準財政規模を基本とした額に対する比率	15.2%	25.0%	35.0%
将来負担比率	一般会計等が将来負担すべき実質的な負債の標準財政規模を基本とした額に対する比率	125.9%	350.0%	—

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」に基づき、市の財政状況を判断するために設けられた健全化判断比率、公営企業会計の経営状況を判断する資金不足比率の平成 23 年度の算定結果を公表します。

算定した結果、いずれの値も適正な水準を保っています。詳細については市のホームページをご覧ください。

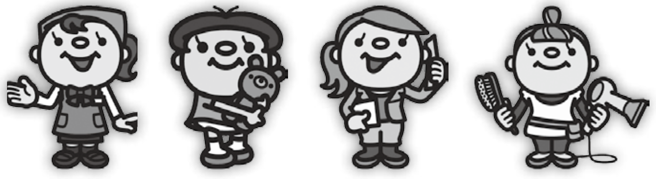
会計	資金不足比率	経営健全化基準
三沢市水道事業会計	不足額なし	20.0%
三沢市立三沢病院事業会計	不足額なし	
三沢市食肉処理センター特別会計	不足額なし	
三沢市農業集落排水事業特別会計	不足額なし	
三沢市下水道事業特別会計	不足額なし	

まち・きらきらセミナー第４弾への参加者を募集します

広報広聴課　市民協働推進係（内線 345）

三沢のまちを元気にしたい！輝かせたい！という女性を対象に開催してきたセミナーの、第４弾への参加者を募集します。

まだ知られていない三沢の魅力を、女性ならではの視点で発掘し、その情報を発信してみませんか？



日　　時　11 月～平成 25 年３月の各月第２金曜日
18:00 ～ 20:00（初回は 13:00 ～ 15:00）
場　　所　国際交流教育センター、市民活動ネットワークセンターみさわ（旧ふれあいの館）
対　　象　市内在住または在勤で三沢を元気にしたい女性
定　　員　20 人程度（参加料は無料）
申込方法　住所・氏名・年齢・連絡先をお知らせください
申し込み・問い合わせ先
広報広聴課　市民協働推進係（☎内線 345）
FAX 52-5655　E メール koho@city.misawa.lg.jp
〒 033-8666　三沢市桜町 1 丁目 1-38

母子・寡婦福祉資金貸付の平成 25 年度予約受付を開始します

家庭福祉課（☎ 51-8772）

来春、学校などに進学する予定の子どもがいる母子家庭や寡婦家庭の生活の安定を目的とした、修学資金、修業資金、就学仕度資金の予約を受け付けます。詳しくはお問い合わせください

対　　象　母子または寡婦家庭で、平成 25 年 4 月から小・中学校、高等学校、短期大学、大学、各種専門学校に入学する子どもがいる世帯
受付期間　10 月 22 日（月）～ 12 月 28 日（金）
問い合わせ先　家庭福祉課（☎ 51-8772）

来庁者が利用できるコピー機を市役所１階に設置しました

行政経営課（内線 281）

市役所を訪れた方が各種証明書や資料などを手軽に複製できるコピー機の設置業者が㈱テクノル十和田支店に決定し、市役所１階情報公開コーナーに設置されました。

市役所を訪れた方はどなたでも利用できますので、お気軽にご活用ください。

利用時間　平日の 8:15 ～ 17:00
利 用 料　白黒　1 枚 10 円
カラー　1 枚 50 円

三沢市人事行政の運営等の状況を公表します

総務課　人事管理係（内線 207）

地方公務員の給与・定員管理については、地方公務員法の趣旨に沿った制度とその運用が図られ、適正な給与水準を維持すべきものであり、また、地域に住む皆さんの納得と支持が得られるものでなければならないとされています。

三沢市の人事行政について広く皆さんのご理解をいただくために「三沢市人事行政の運営等の状況の公表に関する条例」に基づき、お知らせいたします。

1　職員の任免および職員数に関する状況（単位：人）

部局		職員数（H23.4.1）	退職者数（H23.4.1 ～ H24.3.31）				採用者・部局異動者数（H23.4.2 ～ H24.3.31）			採用者・部局異動者数（H24.4.1）			職員数（H24.4.1）
			定年	勧奨	その他	計	採用	他部局から	他部局へ	採用	他部局から	他部局へ	
市長部局	病院以外	302	△ 8	△1	△ 3	△12	0	0	△12	10	10	0	298
	病院	225	△ 4	△3	△ 13	△20	8	0	0	27	0	0	240
教育委員会		46	0	0	△ 3	△ 3	0	0	△ 4	3	5	0	47
議会事務局		6	0	0	0	0	0	0	△ 2	0	2	0	6
選挙管理委員会事務局		3	0	0	0	0	0	0	△ 1	0	1	0	3
農業委員会事務局		5	0	0	0	0	0	0	△ 2	0	2	0	5
監査委員事務局		3	△ 1	0	0	△ 1	0	0	0	0	1	0	3
消防本部		110	△ 1	0	△ 1	△ 2	0	0	△ 2	1	2	0	109
計		700	△14	△4	△20	△38	8	0	△23	41	23	0	711

2　給料表別職員の給与の状況（平成 24 年 4 月 1 日現在　単位：人、円）

給料表	適用者	人数	平均給料月額	平均年齢
単純労務職	技能労務職員	28	321,360	50.6 歳
公安職	消防吏員	109	333,720	42.4 歳
医療職（一）	医師	21	487,271	45.1 歳
医療職（二）	薬剤師等	37	297,081	40.1 歳
医療職（三）	看護師等	175	279,446	37.3 歳
企業職（一）	水道事業職員	16	311,369	43.1 歳
企業職（二）	水道技能職員	1		
行政職	上記以外の職員	324	313,664	43.0 歳

※対象者が１人のものについては、個人情報が特定されることから記載しておりません。

3　勤務時間その他の勤務状況

職員の勤務時間は、市の条例、規則等で定められています。業種により一部異なりますが、標準的なものは以下のとおりです。

始業時刻	8:15
休憩時間	12:00 ～ 13:00
終業時刻	17:00
１日の勤務時間	7 時間 45 分（月曜日～金曜日）
１週間の勤務時間	38 時間 45 分（土・日曜日は週休日）

4　職員の分限、懲戒処分の状況、服務の状況、福祉および利益の保護の状況（平成 23 年度　単位：人）

部局		処分の状況		年次有給休暇		病気休暇取得人数	介護休暇取得人数	育児休業取得人数	健康診断受診者数
		分限	懲戒	平均取得	平均消化率				
市長部局	病院以外	1	3	9.7 日	25.2%	17	0	5	154
	病院	3	1	4.1 日	11.5%	35	1	13	164
教育委員会		1	0	12.3 日	31.7%	2	0	0	24
議会事務局		0	0	8.7 日	21.7%	0	0	0	3
選挙管理委員会事務局		0	0	6.3 日	15.8%	0	0	0	3
農業委員会事務局		0	0	13.2 日	33.3%	0	0	0	4
監査委員事務局		0	0	14.2 日	35.6%	0	0	0	1
消防本部		0	5	10.2 日	25.7%	7	0	0	98
計		5	9	8.1 日	21.0%	61	1	18	451

5　職員の研修および勤務成績の評定の状況

（1）職員研修の状況（平成 23 年度　単位：人）

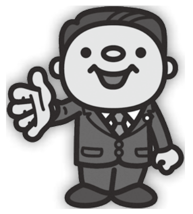
区分	主な科目	参加人数
内部研修	職員階層別研修、交通安全研修、模擬特別委員会研修 e ラーニング研修　等	1,021
外部研修	自治大学校や市町村アカデミー、県自治研修所での研修　等	95
計		1,116

（2）勤務成績の評定の状況

職員が割り当てられた職務を遂行した業績およびその職務の遂行上見られた職員の能力・態度等について、客観的・継続的に把握し、それを基に個々の能力開発、指導育成、昇任選考等に反映させるため、年１回の職務業績評価を実施しています。

6　三沢市職員互助会公費負担事業（平成 23 年度）

三沢市から三沢市職員互助会への公費負担はありません。



あおもり型県産材エコポイント

現在、県産材を使用し一定条件を満たした住宅・建築物の施主に対し、使用状況に応じて最大21万円相当の県産材使用木工品と交換できる「あおもり型県産材エコポイントによる支援をしています。

条件を満たす場合は改築も支援対象となりますので、申請方法、対象となる基準など、詳しくは、お問い合わせください。

申請先・申請についての問い合わせ先
県産材認証推進協議会（☎017-739-8761）
制度全般についてのお問い合わせ先
県農林水産部林政課林産進行グループ
（☎017-734-9517）

東日本大震災 被災者の住宅再建を支援します

生活安全課（内313）

東日本大震災で被害を受けた住宅の早期復興を図るため、被災者が住宅の再建を行う場合に要する経費を補助します。

期　間　平成29年３月末まで
対象者　東日本大震災で自ら居住していた住宅に被害を受け、かつ自ら居住するための住宅を県内に建設、購入または改修する方
補助対象経費と補助金額
①建設・購入を目的とした東日本大震災以降の新規債務
借入対象額上限1,460万円、金利上限2.0％の５年分の利子相当額
②改修（増改築含む）を目的とした東日本大震災以降の新規債務
借入対象上限額640万円、金利上限1.0％の５年分の利子相当額
③①または②の新規債務を有する方が持つ被災住宅の東日本大震災以前の既債務
新規債務の契約日を基準とした５年分の利子相当額
申込方法　生活安全課で配布する申請書に必要事項を記入の上、り災証明書の写し、金銭消費貸借契約書の写し、返済予定明細表の写しなどを添付して提出
申し込み・問い合わせ先　生活安全課（内線313）

一人暮らし高齢者会食会の参加者を募集します

生活安全課（内線313）

三沢市赤十字奉仕団が開催する「秋の一人暮らし高齢者会食会」の参加者を募集します。心のこもった美味しい料理と各種催しを一緒に楽しみましょう。

日　　時　10月30日（火）11:00～14:00
場　　所　市民の森老人福祉センター
定　　員　30人
参 加 料　無料
参加条件　三沢市在住の75歳以上で１人暮らしの方
申込締切　10月19日（金）
※参加者は市のバスで送迎します。

申し込み・問い合わせ先
生活安全課（内線313）

農産物の放射性物質の簡易測定を実施しています

農政課（内線268）

市では、皆さんが生産・採取（収穫）した農産物の安全・安心を確認するために、希望者に対し放射性物質の簡易測定を実施しています。

測 定 日　毎週水曜日（休日の場合はその翌日）
測定場所　農政課内（市役所別館１階）
測 定 数　検体（測定するもの）は１人２つまで
測 定 料　無料
利用条件
①市内に住んでいる方
②検体は自分で生産・採取（収穫）した農産物であること
③検体は２kg程度の量で、個体の場合は１cm角以内に粉砕または切り刻んでお持ちください
※事前にお申し込みください。
申し込み・問い合わせ先　農政課（内線268）

大地震と大津波を想定した防災訓練を実施します

日　時　10月14日（日）9:30～

北部沿岸地域に住む人々を対象とした斗南藩記念観光村と、木崎野小学校周辺に住む人々を対象とした木崎野小学校を会場に、防災訓練を行います。

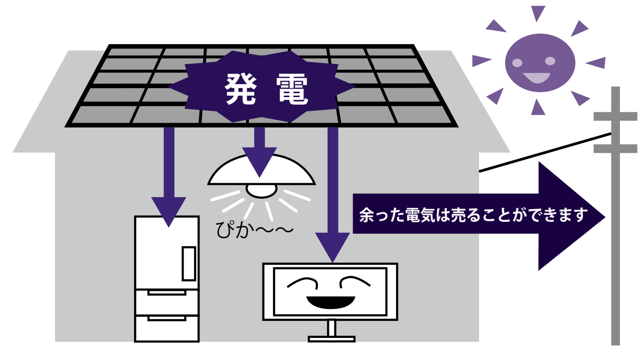
緊急地震速報のサイレンを合図に、エリアメール配信（ドコモのみ）、避難訓練、避難所開設・運用訓練、航空自衛隊航空機・県防災ヘリによる市街地上空からの偵察訓練等を実施。また、各町内会では地域自主防災訓練の実施を予定していますので、皆さん、積極的に参加してください。

問い合わせ先　総務課　防災管理室（内線252）

新築リフォーム補助金で太陽光発電システムを設置できます

産業政策課（内線280）

自宅に太陽光パネルを設置する工事は「空き店舗・新築リフォーム補助金」の対象になります。



対　　象　補助金申請後に自宅へ太陽光パネルを設置する50万円以上（税込）の工事で、平成25年２月末までに完成するもの
補 助 金　契約金額の10％（上限20万円）
受付期間　現在、申請受付中です。予算の範囲内で随時受付します。
※施工業者は、この補助金事業に登録している市内業者に限ります。詳しくは、お問い合わせください。

申し込み・問い合わせ先　三沢建築組合（☎53-3690）

木造住宅耐震診断の募集期間を延長します

建築住宅課（内線261）

専門家による診断費用、総額13万8,000円のうち13万円を国と県、市が負担します。ぜひ、この機会にお住まいの安全・安心を確かめてみませんか？

対　　象　昭和56年５月31日以前に建築された住宅（その他の要件はお問い合わせください）
募集戸数　10戸（先着順）
診断費用　8,000円（１戸あたり）
申込方法　市ホームページからダウンロードまたは建築住宅課で配布する申込用紙に記入の上、お申し込みください。
申込締切　11月30日（金）
※延べ床面積200㎡を超える住宅は別途費用がかかります。
申し込み・問い合わせ先
建築住宅課（内線261）

市長室から こんにちは

健康と元気なあおもりづくり

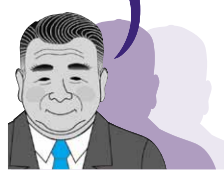
先月の残暑の厳しさに皆さんもご苦労されながら、こまめな水分補給や睡眠不足の防止に努めるなど、さまざまな対策をされたことと思います。私は、この暑さを利用し、昼食は「ざるそば」のみで済ませてダイエットを試みていましたが、なかなか思うようにいかないものだなと感じていました。

そのような中で先月、食生活改善推進員の辞令交付式があり、新しく推進員となる皆さんが作った減塩、低カロリーの料理を試食しました。味もしっかりと食べ応えのある、大変工夫された料理に感心させられました。その際に、私の「ざるそば」の話をしたところ、野菜などさまざまなものをバランスよく食べなければ、ダイエットにはならないとのアドバイスがあり、現在の食生活を考える良い機会となりました。

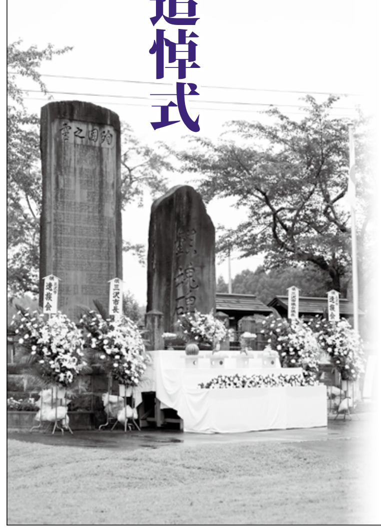
また、先月15日から2日間、観光復興のために、県内10市の祭りや食を集めたイベント「あおもり10市（とし）大祭典」がＪＲ新青森駅で開催され、私も最終日に参加させていただきました。県内10市が共同で実施するこのイベントは、これまでにない試みであり、今後は全国各地から観光客が集まるような催しとなることを期待しています。

そして、バランスのよい食事が健康な体をつくるように、各市の特徴や魅力がそれぞれの栄養素となって、元気な青森県をつくるイベントにしていきたいものです。

三沢市長　種市一正



三沢市 戦没者追悼式



第二次世界大戦が終結してから今年で67年。毎年、全国各地で戦没者の冥福を祈念する追悼式が開かれる中、８月17日、２８７人を祀る招和台公園において三沢市戦没者追悼式が行われました。

式の始めには、権現舞、駒踊りといった郷土芸能を奉納。国歌斉唱の後、会場全体で黙とうをささげました。

慰霊碑を前に神妙な面持ちで献花参列した２９３組の遺族たち。この日は朝から小雨が降り続いていましたが、献花が始まると急に大降りに。まるで遺族らの弔いに応え、天までも涙しているかのようでした。

青森県遺族連合会の福村会長は「私たち遺族が今日、平和で安定した生活を送る中、祖国を想い、心ならずも戦火に倒れて亡くなられた御英霊の尊い犠牲があったということを決して忘れてはなりません。戦争の悲惨さを体験した者として、二度と戦争を起こさず、私たちのような遺族を二度とつくらないことを誓うとともに、平和の尊さを次の世代に語り継ぐことが重要な責務。国全体が平和で心豊かに暮らせるよう、今後とも尽くすことを誓います」と戦没者を追悼し、宣誓しました。

式の最後、慰霊碑へ向けて三川目小学校児童が鳴り響かせた「海鳴り太鼓」の打音は力強く、戦没者を鎮魂していました。

広告

犬の登録・狂犬病予防注射のお知らせ

環境衛生課　環境保全係（内線 279）

巡回による犬の登録・狂犬病予防注射を実施します。犬を飼っている方で、今年度まだ登録および狂犬病予防注射を行っていない方は、下記の日程を参考にして都合のよい日に受けるようお願いします。

都合のつかない方は動物病院で受けることもできますが、料金は病院によって異なります。

集合注射料金　3,000 円

※新規に犬の登録をする場合は、別途、登録料 3,000 円がかかります。
※会場での「ふん」は飼い主が必ず持ち帰りましょう。
※首輪・鎖等は確実で安全なものを装着してお連れください。

月日	実施場所	時間
10月20日(土)	大津西公園前（南側）	8：45～ 8：55
	前平中央公園前（北側）	9：05～ 9：15
	三川目消防屯所前	9：25～ 9：35
	淋代地区コミュニティ集会施設前	9：45～ 9：55
	六川目社会福祉センター前	10：05～10：15
	新森中央公園前	10：25～10：30
	塩釜消防屯所前	10：40～10：45
	越下地区コミュニティ集会施設前	10：55～11：05
	根井地区コミュニティ集会施設前	11：15～11：20
	浜三沢消防屯所前	11：30～11：35
	まきば公園前（西側）	11：45～11：55
	消防署古間木出張所前	13：15～13：25
	古間木祭礼山車小屋前	13：35～13：40
	滝ノ沢公園こ線橋横	13：50～14：00
	ミス・ビードルドーム駐車場	14：10～14：20
	松園公園管理棟前	14：30～14：35
	東町地区コミュニティ集会施設前	14：45～14：50
	美野原公園前（東側）	15：00～15：05
	こがね公園前（南側）	15：15～15：25
10月21日(日)	岡三沢消防屯所前	9：00～ 9：10
	平畑公園前	9：20～ 9：30
	桂温泉入口	9：40～ 9：50
	緑町公園前（北側）	10：00～10：10
	さつきヶ丘公園前（北側）	10：20～10：30
	深谷地区コミュニティ集会施設前	10：40～10：45
	日の出地区コミュニティ集会施設前	10：55～11：05
	南町地区コミュニティ集会施設前	11：15～11：25
	千代田町地区コミュニティ集会施設前	11：35～11：45
	市役所裏車庫前	13：15～15：15

愛犬家の皆さまへのお願い

▶愛犬の移動や死亡等は必ず届出をしてください

犬の所在地や飼い主の変更、犬が死亡した場合は、飼い主が責任をもって環境衛生課（内線 279）に届けてください。

▶放し飼いをしないでください

犬の放し飼いや、散歩時に鎖等を外すことは係留義務違反として処罰の対象になります。

▶犬のふんの後始末をしてください

犬の運動や散歩中の「ふん」は飼い主が責任を持って後始末（容器等に拾い持ち帰るなど）をしてください。

LECTURE

犬のしつけ教室　ワンちゃんを良い子にしよう

生後半年～３年の犬に特に効果的です。愛犬の無駄吠え、かみ癖などにお困りの飼い主の方は、ぜひご参加ください。

日　　時　10 月 28 日（日）10:00 ～ 12:00
場　　所　四川目ドッグラン（四川目ふるさと広場）
対　　象　三沢市に登録している犬とその飼い主
定　　員　10 人程度
参 加 料　無料
申込締切　10 月 19 日（金）
★申し込み・問い合わせ先　環境衛生課（内線 279）

広告

議会だより

平成24年第３回定例会

平成23年度一般会計歳入歳出決算など36議案を審議

平成24年三沢市議会第３回定例会が、９月３日から13日までの11日間の会期で開催されました。

本定例会には、平成23年度三沢市一般会計および特別会計並びに企業会計の決算認定10件をはじめ、平成24年度各会計の補正予算案５件、条例案等21件が上程され、慎重審議の結果、いずれも認定・可決されました。

なお、今回の主な議案とその概要は次のとおりです。

▼平成23年度三沢市一般会計歳入歳出決算認定について

歳入総額２３２億２千９０３万４千５６１円に対し、歳出総額２２５億３千１７４万８千53円となり、差し引き６億９千７２８万６千５０８円の黒字決算となった。

▼平成23年度三沢市水道事業会計決算認定について

収益的収支決算額は、収入６億５千43万２千３８７円に対し、支出５億５千９６０万１１５円となり、消費税を差し引いた純利益は、６千３４３万５千１１６円の黒字決算となった。

▼平成23年度三沢市立三沢病院事業会計決算認定について

収益的収支決算額は、収入50億３千５９６万８千５４５円に対し、支出62億３千９２９万５千５６１円となり、消費税を差し引いた純損益は、12億５千６８万８千９１９円の赤字決算となった。

▲提案理由の説明をする種市市長

▼平成24年度三沢市一般会計補正予算（第2号）

三沢駅周辺整備基本構想策定業務および消防庁舎発電システム設置事業等に要する経費のほか、清掃センター災害復旧事業等の予算措置並びに緊要な一般行政経費の補正。

この結果、補正総額は、歳入歳出ともに２億２千４８０万円の増額補正で、既定額との累計では、２２２億２千５８０万円となった。

▼三沢市団体活動センター設置条例の一部を改正する条例の制定について

三沢市立第三中学校の移転に伴い、現施設を三沢市はまなす団体活動センターとして設置するため提案されたもの。

このことにより、平成25年４月１日から現第三中学校の校舎を除く施設は、住民の自主的なグループ活動や各種団体の活動の場として団体活動センターとなります。

▼三沢市火災予防条例の一部を改正する条例の制定について

対象火気設備等の位置、構造および管理並びに対象火気器具等の取り扱いに関する条例の制定に関する基準を定める省令の改正に伴い、電気を設備内部で変圧して、電気を動力源とする自動車等に充電する設備の位置、構造および管理の基準を定めるため提案されたもの。

▼三沢市食肉処理センター大規模改修事業冷却設備工事請負契約の締結について

議会の議決に付すべき契約として提案されたもの。

- 契約の目的／三沢市食肉処理センター大規模改修事業冷却設備工事
- 契約の方法／条件付き一般競争入札
- 契約金額／３億９千60万円
- 契約の相手方／フジプラント㈱（弘前市）

▼財産の取得について

議会の議決に付すべき財産の取得として提案されたもの。

- 取得する財産／物品（教職員用インターネットワーク用パソコン）
- 取得の目的／学校教育環境の整備を図る
- 契約の方法／指名競争入札
- 取得金額／３千63万６００円
- 契約の相手方／㈲末広

▼定住自立圏形成協定の締結について

中心市宣言を行った三沢市および十和田市と野辺地町をはじめとする7町1村との間において、定住自立圏を形成することに関して必要な事項を定める協定を締結するため提案されたもの。

【協定締結の相手方】

野辺地町・七戸町・六戸町・横浜町・東北町・六ヶ所村・おいらせ町・秋田県小坂町

▼本定例会で審議された全議案の議決結果

議案番号	件　名	議決結果
認定第 1号	平成23年度三沢市一般会計歳入歳出決算認定について	認　定
認定第 2号	平成23年度三沢市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	
認定第 3号	平成23年度三沢市食肉処理センター特別会計歳入歳出決算認定について	
認定第 4号	平成23年度三沢市土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算認定について	
認定第 5号	平成23年度三沢市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算認定について	
認定第 6号	平成23年度三沢市下水道事業特別会計歳入歳出決算認定について	
認定第 7号	平成23年度三沢市介護保険特別会計歳入歳出決算認定について	
認定第 8号	平成23年度三沢市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	
認定第 9号	平成23年度三沢市水道事業会計決算認定について	
認定第10号	平成23年度三沢市立三沢病院事業会計決算認定について	
議案第67号	平成24年度三沢市一般会計補正予算（第２号）	原案可決
議案第68号	平成24年度三沢市食肉処理センター特別会計補正予算（第２号）	
議案第69号	平成24年度三沢市下水道事業特別会計補正予算（第１号）	
議案第70号	平成24年度三沢市介護保険特別会計補正予算（第１号）	
議案第71号	平成24年度三沢市立三沢病院事業会計補正予算（第２号）	
議案第72号	三沢市防災会議条例の一部を改正する条例の制定について	
議案第73号	三沢市災害対策本部条例の一部を改正する条例の制定について	
議案第74号	三沢市健康推進対策協議会条例の制定について	
議案第75号	三沢市就学指導委員会条例の制定について	
議案第76号	三沢市復興産業集積区域における固定資産税の特別措置に関する条例の制定について	
議案第77号	三沢市立学校設置条例の一部を改正する条例の制定について	
議案第78号	三沢市団体活動センター設置条例の一部を改正する条例の制定について	
議案第79号	三沢市下水道条例の一部を改正する条例の制定について	
議案第80号	三沢市火災予防条例の一部を改正する条例の制定について	
議案第81号	三沢市食肉処理センター大規模改修事業冷却設備工事請負契約の締結について	
議案第82号	財産の取得について	
議案第83号	定住自立圏形成協定の締結について（野辺地町）	
議案第84号	定住自立圏形成協定の締結について（七戸町）	
議案第85号	定住自立圏形成協定の締結について（六戸町）	
議案第86号	定住自立圏形成協定の締結について（横浜町）	
議案第87号	定住自立圏形成協定の締結について（東北町）	
議案第88号	定住自立圏形成協定の締結について（六ヶ所村）	
議案第89号	定住自立圏形成協定の締結について（おいらせ町）	
議案第90号	定住自立圏形成協定の締結について（小坂町）	
議案第91号	青森県後期高齢者医療広域連合規約の変更について	
議案第92号	平成23年度三沢市立三沢病院事業会計資本剰余金の処分について	

一般質問

9月6日、7日の本会議では、9人の議員が市政に対する一般質問を行いました。

主な質問項目と、それに対する市側の答弁の概要は次のとおりです。

鈴　木　重　正　議員

Q　市長は、魅力ある、活力あるまちづくりを進めていくにあたり、当市の将来的な人口およびその分布について、いかなる目標を持っているのか？

A　当市では、三沢市総合振興計画後期基本計画の策定において、平成29年度の人口推移の見込値を3万8千700人から3万9千500人までの範囲で推移するものと見込んでおり、人口減少の抑制と少子高齢化への対応は重要な政策的課題であると捉えている。

これまでも、企業誘致等による雇用の場の創出や学校教育環境の整備、創造性のある学校教育の推進、安心して生み育てることができるよう子育て支援の充実を図るなど、定住化に向けた各種施策に取り組んできたところだが、現在策定作業中の後期基本計画の重点プランに定住化に係る対応方針を掲げ、積極的に取り組んでいきたいと考えている。

※ 上記ほか「経済問題」の質問がありました。

髙　橋　武　志　議員

Q　北海道エアシステムが来年7月に開設を目指す三沢－札幌丘珠線の需要を、市としてどのように見込んでいるか？また、開設後の路線維持について、どのように支援していくのか？

A　日本航空による運休前の時点で、三沢－新千歳線は年間約3万8千人、1便当たり52人の利用実績があり、昨年度、三沢空港振興会が県南・下北地域の民間事業所を対象にアンケート調査を実施した結果、北海道へは年間約6万8千人の潜在需要があるとの試算が示されたところである。

北海道エアシステムが運航する機材の座席は36席であることから、利用実績やアンケート調査の結果を踏まえても、供給を上回る需要が確実にあるものと考えている。

また、路線開設した際には、青森県および関係団体との連携を図りながら、利用促進の面において協力していきたいと考えている。

山　本　弥　一　議員

Q　このたびの教育委員会職員の不祥事を受け、市長は、二度と不祥事が発生しないように職員の綱紀粛正にどのような新たな取り組みを考えているか？

A　職員の綱紀粛正については、庁議や新採用職員に対する訓示等において、厳しく徹底してきており、また、これまでも機会あるごとに職員に対し、文書や口頭で注意喚起するなど綱紀粛正に努めているところである。さらには、チェック体制の強化や定期的な報告体制の確立などを実施し、再発防止に努めているところである。

今後においても、管理職などが範となって、職員の意識向上を図り、綱紀粛正を徹底するよう対処していきたいと考えている。

西　村　盛　男　議員

Q　子どもたちを取り巻く、いじめ問題について、どのような方針のもと取り組んでいるのか？

A　いじめ問題に関する教育指導の在り方としては、いじめは人間として絶対に許されない行為と捉え、いじめる児童生徒に対しては毅然（きぜん）とした指導が必要であり、いじめられている児童生徒については、学校が徹底して守り通すということを基本としている。また、事案によっては、教育委員会に連絡・相談し、関係者全員で取り組むことを基本理念としている。

当市教育委員会では、いじめの問題解決のために、日常に潜在する危機要因を注意深く見つめる目を学校、家庭で養いながら、関係機関および団体と適切な連携協力を図り、取り組みを強化していく。

※ 上記ほか「基地問題」の質問がありました。

野　坂　篤　司　議員

Q　学校に配置されている技能主事に、人生経験豊かな定年退職された方を臨時職員として採用するべきでは？

A　現在、「三沢市立小学校及び中学校の管理運営に関する規則」第19条の5に規定する技能主事、いわゆる学校用務員は、各学校に正職員を1人ずつ配置している。また、規模の大きな学校については、正職員のほか、非常勤職員を1人ずつ配置しているところである。

非常勤職員の採用にあたっては、市当局において毎年採用試験を実施しており、採用試験の結果をもとに、教育委員会において任用し、配置しており、将来的な学校用務員の配置については、児童生徒数および学校の業務内容の変化を含め管理運営体制を勘案し、市当局と協議しながら検討していきたい。

※ 上記ほか「公園管理問題」「教育問題」の質問がありました。

太　田　博　之　議員

Q　障がい者自立支援を推進するため、「障がい者就労ワークステーション」を設置するべきでは？

A　障がい者の就労に関しては、就労移行支援や就労継続支援、職業訓練等を実施しているが、就労に結びつくのが難しい状況にあると感じている。

市役所では、平成19年度からこれまで27人の方を任用してきているが、知的や精神的に障がいのある方については、業務内容やサポート体制等の課題もあり、任用試験の実施には至っていない。

今後は、全国的にワークステーションを含むさまざまな取り組みがなされてきていることから、これらを参考に知的や精神的に障がいのある方も含めた任用について検討していきたいと考えている。

奥　本　菜保巳　議員

Q　国保法第44条に基づく医療費一部負担金の減免の実施について当市の見解は？

A　現在、当市では、東日本大震災により被災された被保険者に対しては、健康保険法第75条の2の規定により、一部負担金の免除を実施しておりますが、国民健康保険法第44条の規定による減免基準は定めていない。

しかし、長引く不況や国保の構造的な問題である被保険者の年齢構成が高く、医療水準が高い、また、所得水準が低いなどの状況を踏まえ、今後、調査・研究していきたいと考えている。

※ 上記ほか「基地問題について」の質問がありました。

春　日　洋　子　議員

Q　期日前投票の円滑化や投票機会の拡大などにつながる効果が見込めることから「選挙のお知らせ」の裏面に宣誓書を記載することを検討しては？

A　ご質問の方策を講じることについては、期日前投票に来られる選挙人の方々の抵抗感や負担の軽減につながるほか、事務処理の簡素化による窓口混雑の解消や期日前投票の円滑化による投票機会の拡大につながる改善策として有効であると考えるところである。

今後、投票所入場券の印刷レイアウトを見直すなど、先行事例を参考としながら可及的速やかに準備を進め、来たるべき選挙の際にも間に合うよう改善していきたいと考えている。

※ 上記ほか「防災問題」「健康問題」「教育問題」の質問がありました。

加　澤　明　議員

Q　三沢病院内の秩序維持、患者・家族・職員などの安全確保の観点からも院内保安指導員を導入するべきでは？

A　病院内において、暴言を吐いたり、職員に対して威圧的な態度を取るといった迷惑行為は時々発生しており、その対応に苦慮している現状にある。

現在、院内保安対策員の導入について、その費用対効果の検証を進めているほか、具体的にどのような人材がふさわしいか研究を行っているところである。

今後は、患者が安心して医療が受けられる環境づくりの一助となるよう、引き続き、関係機関と協議を行うなど、院内保安対策員の早期導入に向け、取り組んでいきたいと考えている。

※ 上記ほか「新エネルギー問題について」の質問がありました。

傍聴のお願い

議会では、市民生活に直結した重要な問題が審議されています。市民の皆さまが選んだ議員の活動や市政の動きを知るためにも議会の傍聴にお越しくださいますようお願いします。

なお、傍聴席は50席と数に限りがありますので、団体等で傍聴される方は、事前に議会事務局までご連絡をお願いします。

▲傍聴席から見た議場内の様子

委員会活動報告 ほか

9月13日の本会議で報告された各委員会の活動内容などを掲載します。

特別委員会中間報告（要旨）

基地対策特別委員会

委員長　山本　弥一

本委員会は、去る6月27日に会議を開催し、国等に対しての三沢基地周辺対策要望について、その要望項目と具体的な実施日程について協議しました。

その結果、要望項目として、①三沢飛行場第2滑走路の早期着工について②国有提供施設等所在市町村助成交付金及び施設等所在市町村調整交付金の改善についてなど、計9項目を要望することとしました。

なお、この要望は、7月17日に、執行部と共に、議長および全委員で、東北防衛局、民主党幹事長室、県選出国会議員に対し実施したほか、防衛省では、神風秀雄防衛大臣政務官に対し、本市の実情と要望項目の早期実現を強く訴えてきました。

また、翌18日には、総務省に稲見哲男総務大臣政務官を訪ね、基地交付金については、実情に合った相当額を確保していただけるよう強く要望してきました。

次に、7月23日には、前日発生した米軍三沢基地所属のF16戦闘機の墜落事故を受け、内容の確認と議会としての対応を協議し、その結果、米軍に対し、事故原因の究明と整備点検およびパイロットの安全教育の徹底、更にはそれがなされるまでの間のF16戦闘機の飛行中止を抗議要請すべきとの結論に至り、会議終了後、米軍三沢基地司令官に対し、市長・議長の連名による抗議文を持参したほか、翌24日には、副市長と共に議長及び正副委員長で、外務省、防衛省をそれぞれ訪問し、国から米軍当局に対し、本市からの抗議要請内容の徹底を働きかけていただくようお願いしてきました。

また、8月3日の会議では、米海軍飛行隊の三沢基地への一時展開についてを案件とし、通常の範囲内での基地運用であるとの認識から公表を差し控えていたという執行部の説明に対し、委員からは、議会としても対応を協議すべき重要な問題であり、即時に公表すべきとの意見が出されました。

今後も、諸問題の調査解明はもとより、突発的な事案に対しても、スピード感をもって対応していきたいと考えています。

新エネルギー導入促進特別委員会

委員長　小比類巻　雅彦

去る8月7日、組織会後初の会議を開催しました。

なお、この会議において、新エネルギーへの取り組みは、本市にとって新しい分野の課題であり、施策であることから、まず、委員全員が共通意識を持つことが肝要であると考え、当該会議においては、本市における新エネルギーに関する施策の取り組みについて、執行部から説明を受けることに主眼を置きました。

その具体的な内容は、本市の新エネルギーへの取り組みのベースにあるのは、平成23年2月に策定された三沢市地域新エネルギービジョンであること。これに基づく重点プロジェクトは、新エネルギーの導入に関するプロジェクトの推進と、普及・啓発活動に関するプロジェクトの推進の大きく二つに分けられること。

さらにそれらのうち、導入に関するプロジェクトでは、①太陽エネルギーの利活用②風力エネルギーの利活用③温泉熱エネルギーの利活用を推進していくとの考えが示され、普及・啓発活動に関するプロジェクトでは、①一般家庭、事業所等への助成制度、関係情報提供制度等の支援制度の導入②避難所ほか公共施設への導入等行政の率先躬行③学校教育現場、市民活動等による環境・エネルギー教育のプログラム化を項目として上げていると説明されました。

▲8月7日の会議の様子

これに対して委員からは、新エネルギーの導入に伴う施策の実施に当たっては、地元企業を優先的に活用すべきという意見や、移転跡地を事業に活用すべきとの意見などが出されました。

今回の会議で、市が進める各種プロジェクトの概要を確認することができたので、次回会議では、本委員会としての活動方針・活動方法を決定し、具体的な活動を進めていきたいと考えています。

常任委員会所管事務調査報告（要旨）

総務文教常任委員会

委員長　瀬崎　雅弘

本委員会は、去る7月24日、教育委員会職員による無免許運転問題に関し、その内容と今後の対策について調査しました。

教育委員会からは、当該職員を7月23日付けで懲戒免職としたほか、教育長をはじめとする管理監督職員を減給処分としたこと、また、今後の対策として、職員同士が注意し合える職場環境の構築、管理職への報告の徹底など、再発防止に努めるとのことでした。

次に8月8日、原子力オフサイト機能を有する総合防災センターの建設要望について、災害時における後方支援活動について調査しました。

総合防災センターの建設要望については、執行部から、地域の優位性を加味し、具体的に県と共に国へ提案として今後も訴えていくとのことでした。

また、後方支援活動については、現在、当市においては、「大規模災害時の青森県市町村相互応援に関する協定」に基づく対応のみとのことであり、県内を6地区に分け、地区単位で被災市町村からの応援要請に応じ、主な応援内容は、物資の提供、災害救急活動に必要な職員、車両の派遣等を行うとのことでした。

また、8月20日には、岩手県遠野市へ執行部と共に視察し、立地環境の特色を活かした後方支援拠点について学び、その重要度からも更なる調査・研究を深める必要があると考えています。

次に8月31日には、第三中学校新校舎の概要および供用開始等の予定について調査しましたが、おおぞら小学校との小中連携教育を目指し、小学校用地内に新築されたとのことで、11月6日から新校舎での授業を開始し、来年4月から小中連携教育を実施予定とのことでありました。

今後も、市民生活向上のため、その他の課題についても研究・提言していきたいと考えています。

▲遠野市での研修の様子

産業建設常任委員会

委員長　春日　洋子

去る8月1日、本委員会は、所管する事務事業4点について調査しました。

1点目は、漁港施設の復旧状況についてですが、本年3月31日現在での施設復旧率は81％、今後は漁協事務所等7施設を復旧する予定で、復旧計画額は43億5千３００万円となるとのことでした。また、委員から、漁協事務所の建設場所について、国道沿いが望ましいのではとの意見があり、引き続き漁協と協議、検討していくとのことでした。

次に2点目として、北三沢地区経営体育成基盤整備事業について調査しました。仏沼に隣接する99・6haのほ場を県が事業主体となり、総事業費11億9千７００万円で整備し、完了後は、農事組合法人が、このほ場を運営していくとのことでした。この他にも仏沼地区湛水防除事業と人参洗浄選別施設について、現地の見学を含め調査しました。

8月20日には、市内の未舗装道路の現状について執行部から説明を受け、これらは、無地番道路や私的所有物であることが多く、市による整備が難しいが、防塵処理により逐次対応しているとのことでした。委員からは、舗装済みの市道についても、劣化等、現状を把握し、対応すべきとの要望がありました。

他にも、市営住宅の現状について調査し、現在、市営住宅は11団地４５０戸、入居率は約75％で、退去者があった場合に修繕の上、入居していただいているとのことで、委員からは、速やかに入居できるような対応をお願いしたいとの要望がありました。

また、農産物加工施設の活用方法については、新商品の開発や研究のほかに販売や営業などについてのセミナーも計画しており、各団体や民間企業などにもはたらきかけながら、事業化につなげていきたいとのこと。また、当市の観光施策については、観光PRとおもてなしの充実、さらには資源の活用に力を入れており、公式ガイドブックの発行、観光案内所の開設、ご当地グルメの推進への取り組みなどが説明されました。

当委員会としては、今後もこれらの動向を注視し、必要に応じて調査研究・助言をしていきたいと考えています。

お知らせ

定例会の開催について

次回の定例会は、12月上旬を予定しています。

詳しい日程が決まり次第、市ホームページに掲載します。

議会情報について

三沢市議会では、議会の仕組みや活動内容を多くの方に知っていただくため、市ホームページに議会情報を掲載しています。ぜひご覧ください。

傍聴者数

平成24年第3回定例会

9月3日(月)	開　会	1人
6日(木)	一般質問	25人
7日(金)	一般質問	14人
13日(木)	閉　会	1人
	延べ人数	41人

お問い合わせ

三沢市議会事務局
電話兼FAX：53—5500
Eメール：gikai@city.misawa.lg.jp

2012年10月番組表 【10月8日～11月7日】

時	分	月	火	水	木	金	土	日	時
		10/8・15・22・29	10/9・16・23・30	10/10・17・24・31	10/11・18・25	10/12・19・26	10/13・20・27	10/14・21・28	
		11/5	11/6	11/7	11/1	11/2	11/3	11/4	
6		週刊マック	マックワイド [再] 月曜日放送分	マックワイド [再] 火曜日放送分	マックワイド [再] 水曜日放送分	マックワイド [再] 木曜日放送分	釣りビジョン	釣りビジョン	6
	30	手話ニュース							
7		週刊マック					マックワイド [再] 金曜日放送分	週刊マック	7
	30	手話ニュース						手話ニュース	
8		サイエンス・チャンネル	サイエンス・チャンネル	サイエンス・チャンネル	サイエンス・チャンネル	サイエンス・チャンネル	サイエンス・チャンネル	サイエンス・チャンネル	8
	30	全国ローカルTVアワー	全国ローカルTVアワー	全国ローカルTVアワー	全国ローカルTVアワー	全国ローカルTVアワー	全国ローカルTVアワー	全国ローカルTVアワー	
9		8日(再)府内戦紙 15日(再)おでかけ 22日(再)釣れたら 29日(再)トキメキ 11月5日(再)酒まつり	サイエンスチャンネル	10日(再)府内戦紙 17日(再)おでかけ 24日(再)釣れたら 31日(再)トキメキ 11月7日(再)酒まつり	サイエンスチャンネル	12日(再)トキメキ 19日(再)府内戦紙 26日(再)おでかけ 11月2日(再)釣れたら	サイエンスチャンネル	14日(再)おでかけ 21日(再)釣れたら 28日(再)トキメキ 11月4日(再)酒まつり	9
10		週刊マック	マックワイド[再] 月	マックワイド[再] 火	マックワイド[再] 水	マックワイド[再] 木	マックワイド[再] 金	週刊マック	10
	30	求人情報	求人情報	求人情報	求人情報	求人情報	求人情報	求人情報	
11		サイエンスチャンネル	9日(再)府内戦紙 16日(再)おでかけ 23日(再)釣れたら 30日(再)トキメキ 11月6日(再)酒まつり	サイエンスチャンネル	11日(再)府内戦紙 18日(再)おでかけ 25日(再)釣れたら 11月1日(再)トキメキ	サイエンスチャンネル	13日(新)おでかけ 20日(新)釣れたら 27日(新)トキメキ 11月3日(再)酒まつり	サイエンスチャンネル	11
12		週刊マック	マックワイド [再] 月曜日放送分	マックワイド [再] 火曜日放送分	マックワイド [再] 水曜日放送分	マックワイド [再] 木曜日放送分	マックワイド [再] 金曜日放送分	週刊マック	12
	30	手話ニュース						手話ニュース	
1		求人情報	求人情報	求人情報	求人情報	求人情報	求人情報	求人情報	1
	30	全国ローカルTVアワー	全国ローカルTVアワー	全国ローカルTVアワー	全国ローカルTVアワー	全国ローカルTVアワー	全国ローカルTVアワー	全国ローカルTVアワー	
2		8日(再)府内戦紙 15日(再)おでかけ 22日(再)釣れたら 29日(再)トキメキ 11月5日(再)酒まつり	サイエンスチャンネル	10日(再)トキメキ 17日(再)府内戦紙 24日(再)おでかけ 31日(再)釣れたら 11月7日(再)トキメキ	サイエンスチャンネル	12日(再)府内戦紙 19日(再)おでかけ 26日(再)釣れたら 11月2日(再)トキメキ	サイエンスチャンネル	14日(再)おでかけ 21日(再)釣れたら 28日(再)トキメキ 11月4日(再)酒まつり	2
3		モールオブTV	モールオブTV	モールオブTV	モールオブTV	モールオブTV	モールオブTV	モールオブTV	3
4		全国ローカルTVアワー	全国ローカルTVアワー	全国ローカルTVアワー	全国ローカルTVアワー	全国ローカルTVアワー	全国ローカルTVアワー	全国ローカルTVアワー	4
	30	求人情報	求人情報	求人情報	求人情報	求人情報	求人情報	求人情報	
5		週刊マック	マックワイド [再] 月曜日放送分	マックワイド [再] 火曜日放送分	マックワイド [再] 水曜日放送分	マックワイド [再] 木曜日放送分	マックワイド [再] 金曜日放送分	週刊マック	5
	30	手話ニュース						手話ニュース	
6		サイエンスチャンネル	9日(再)トキメキ 16日(再)府内戦紙 23日(再)おでかけ 30日(再)釣れたら 11月6日(再)トキメキ	サイエンスチャンネル	11日(再)府内戦紙 18日(再)おでかけ 25日(再)釣れたら 11月1日(再)トキメキ	サイエンスチャンネル	13日(再)おでかけ 20日(再)釣れたら 27日(再)トキメキ 11月3日(再)酒まつり	サイエンスチャンネル	6
7		マックワイド ▼市内の出来事▼インフォみさわ▼マックコーナー▼市内の天気＆空席情報▼心の詩▼ごみ収集日程▼やさい週間情報▼情報宅配便(文字放送)					週刊マック	週刊マック	7
							手話ニュース	手話ニュース	
8		8日(再)府内戦紙 15日(再)おでかけ 22日(再)釣れたら 29日(再)トキメキ 11月5日(再)酒まつり	釣りビジョン	10日(再)府内戦紙 17日(再)おでかけ 24日(再)釣れたら 31日(再)トキメキ 11月7日(再)酒まつり	釣りビジョン	12日(再)府内戦紙 19日(再)おでかけ 26日(再)釣れたら 11月2日(再)トキメキ	釣りビジョン	14日(再)おでかけ 21日(再)釣れたら 28日(再)トキメキ 11月4日(再)酒まつり	8
9		マックワイド [再] 午後7時放送分					週刊マック	週刊マック	9
							手話ニュース	手話ニュース	
10		8日 10:00(新)ドキュメンタリー 10:30(新)情報局 15日(新)サイエンスSP 22日(新)酒まつり 29日 10:00(新)大盛うどん 10:30(新)東海みやげ 11月5日(再)釣れたら	9日(再)府内戦紙 16日(再)おでかけ 23日(再)釣れたら 30日(再)トキメキ 11月6日(再)酒まつり	10日 10:00(再)ドキュメンタリー 10:30(再)情報局 17日(再)サイエンスSP 24日(再)酒まつり 31日 10:00(再)大盛うどん 10:30(再)東海みやげ 11月7日(再)釣れたら	11日(再)府内戦紙 18日(再)おでかけ 25日(再)釣れたら 11月1日(再)トキメキ	12日 10:00(再)ドキュメンタリー 10:30(再)情報局 19日(再)サイエンスSP 26日(再)酒まつり 11月2日 10:00(再)大盛うどん 10:30(再)東海みやげ	13日(再)おでかけ 20日(再)釣れたら 27日(再)トキメキ 11月3日(再)酒まつり	14日 10:00(再)ドキュメンタリー 10:30(再)情報局 21日(再)サイエンスSP 28日(再)酒まつり 11月4日 10:00(再)大盛うどん 10:30(再)東海みやげ	10
11		マックワイド [再] 午後7時放送分					週刊マック	週刊マック	11
	30	求人情報	求人情報	求人情報	求人情報	求人情報	求人情報	求人情報	

※その日放送されるマックワイド市内の出来事の内容は、EPG(電子番組表)で確認できます。※予告なく番組が変更されることがあります。

11ch マックテレビ 三沢市ケーブルテレビジョン自主放送

チャンネルガイド

Oct. 2012 10月

新 週刊 番組告知!!

11月下旬より放送開始予定

毎週木曜ごご１時スタート (初回放送時間)

お店紹介、趣味・生活情報をPRできる番組です。

・出演したいお店
・催しをPRしたい団体など 大募集!!

詳しくは、ホームページ及びデータ放送にてお知らせいたします。(10月上旬開設予定)

第38回 日本ケーブルテレビ連盟 番組アワードBEST50作品

全国のケーブルテレビが独自に制作する「ふるさと発」の優れた番組を表彰する「日本ケーブルテレビ大賞 番組アワード」。今年で第38回目を迎えました。その中からノミネート作品をピックアップしてお届けします。

旭川ケーブルテレビ株式会社 制作 「企業ドキュメンタリー Good Job」 10月8日(月) 夜10時～ 再放送は番組表をご覧ください。

大分ケーブルテレコム株式会社 制作 「もぎたて情報局 辻馬車の足音ひびいて ～心をつなぐ湯布院の春～」 10月8日(月) 夜10時30分～ 再放送は番組表をご覧ください。

宮崎ケーブルテレビ株式会社 制作 「大盛りうどん」 10月29日(月) 夜10時～ 再放送は番組表をご覧ください。

お問合せ先：三沢市ケーブルテレビジョン ☎51-1255(国際交流教育センター内)

出来事通信 できごとつうしん

復興に向けて、海の祭りが復活

みさわ港まつり　9月2日

東日本大震災から約１年半、約８割の施設が復旧したとはいえ、未だ多くの漁業関係者が復興へと力を尽くす三沢漁港で、皆が待ち望んだ海の祭りが開催されました。

市場内では、漁協等によってホタテやサバなど新鮮な魚介類が販売され、魚市場仲買人がマグロの解体ショーを実施。三沢商業高校生のいか一夜干しや、各団体の地元農水産物を使った料理のブースもにぎわいを見せていました。また、今回はNPO法人虹の架け橋が、三沢漁港の復興支援としてボクシングや闘犬などのイベントを併催。その他にも、力強いよさこいソーランや船こぎレース、子どもに大人気の貝釣りゲームなど、多くの催しでにぎわいました。まつりの最後を飾ったのは、夜空彩る花火大会。企業や団体・個人協賛のもと、次々と打ち上げられた花火は、観客から感嘆の声を誘い、親しい人や我が子にあてた心温まる言葉が読上げられるメッセージ花火は、観客の胸をも熱くしていました。

▶復旧した漁港製氷施設を背に、船こぎレースで奮闘する皆さん

◀仲買人によるマグロの解体ショー

ここで学んだことは人生の宝物

初芝富田林高校農業体験　8月31日～9月2日

大阪から訪れた初芝富田林高校の生徒66人が、３日間にわたり、市内18戸の農家に宿泊しながら、ごぼうや大根、じゃがいもの収穫など、農業体験をしました。

三沢を離れる離村式では、斗南藩記念観光村に集まった生徒や受入農家の皆さんを前に、生徒代表の設楽沙樹さんが「この体験でさまざまなことを学びました。私たちの人生の宝物になると思います」と関係者へ感謝。また、共に過ごした受入農家へ「本当の家族のように接してくれたことがとても嬉しかったです。またここへ帰って来たいです」と話しました。途中、込み上げる想いで言葉を失う場面も。声震わせる彼女の頬（ほお）を伝う涙は、同校生徒と受入農家が共に過ごした時間の濃密さと、その中で結んだ絆の強さを物語っていました。

◀土にまみれながら、ごぼう掘りを初めて体験する初芝富田林高校生徒

高校生の手で寺山修司をＰＲ

寺山修司ゆかりの地に案内板設置　8月30日

三沢商業高校生徒の手によって、市内の寺山修司ゆかりの場所に案内板が設置されました。

寺山修司が多感な少年時代を過ごした三沢には、氏ゆかりの地も多く、訪ねる人々にわかりやすい案内板の設置を寺山修司五月会が企画。また、寺山修司の情報発信を目的に活動する三沢商業高校市役所部会の生徒７人が、夏休み中に校内で８枚の案内板を手作りしました。案内板には、それぞれの地名や寺山修司作の短歌、寺山修司記念館・佐々木館長による解説文が添えられ、修司の伯父が経営した「寺山食堂跡地」や同級生とかくれんぼして遊んだ「不動神社」など、この日は５カ所に設置されました。

◀「登下校路にあるので早くみんなにも見て欲しい」と話す三沢商業高校生徒

青森県自慢の祭りと食が一堂に

あおもり10市（とし）大祭典　9月15日・16日

青森県内10市の自慢の「祭り」と「食」が集まる初のイベントが、新青森駅東口を会場に開催されました。

青森市のねぶたや弘前市のねぷた、五所川原市の立佞武多（たちねぷた）など、見事な山車が並んだ会場には、10市の特産品や地元グルメのブースが出店。また、特設ステージでは各市が入れ替わりで地元の観光や物産を紹介。新幹線の終点・新青森駅には、県内外から訪れた人々があふれ、１つの会場にぎゅっと詰まった青森県の魅力を楽しんでいました。

三沢市からはごぼう茶やエアフォースバーガー、パイカ鍋などが出店し、ステージでは国際色あふれるフラダンスなどを披露。また種市市長や小川原湖クイーン、ホッキーナちゃんも駆け付け、三沢の魅力を全力で伝えていました。

◀フィナーレは各市の市長らを先頭に、ねぶたなどの山車や踊り手がパレード

共存共栄のためさらなる連携強化を

ウィリアムス米軍三沢基地司令官が来訪　9月5日

新たに米軍三沢基地司令官に着任したスティーブンC.ウィリアムス空軍大佐が市長室を訪れました。

種市市長が「互いの協力の元、共存共栄の良好な関係をこれからも続けていきたい」と話すと、ウィリアムス司令官は「どのようなことでも共に力を尽くし、互いに話し合って解決していければと思います。そのためには情報を共有して、コミュニケーションを密にしていくことが必要」と情報の共有など、互いにさらなる連携強化の必要性を示しました。

４年前に三沢基地に勤務していたこともある新司令官は、「隊員やその家族、三沢基地に勤務する者全てに『また三沢に戻って来たい』と思えるような仕事や友好関係を結べる活動をしてもらいたい」と今後の職務への意欲を語りました。

◀パイロット経験も豊富な新司令官は、訓練の安全の重要性についても言及

しっかりと根付く地域の交流

朝日開拓記念感謝祭　9月16日

月に１日設けられた農休日に朝日地区コミュニティ集会施設で開催されたこの感謝祭は、朝日地区を開拓した先代に対する感謝と、地域内に住む親子間を越えた３世代以上にわたる世代間交流を目的として毎年開催され続け、今年で14回目となります。

真夏日のごとく、さんさんと日差しが照り付ける中、同地区内から集まった老若男女は約40人。バーベキューをしながら、新たに町内へ加わった子どもたちの紹介や、ゲームをするなど、和気あいあいと交流の時間を楽しみました。

終始、皆が家族であるかのように温かい雰囲気の中で行われた感謝祭。交流を通して生まれるかけがえのない絆。地域の結束を高めるための、理想の交流の場がここにありました。

◀地域のつながりが減る今、日頃の付き合いを大事にしたいと話す参加者たち

正しい救急の知識を伝える

救急フェア　9月12日

救急車両の適正利用や応急手当といった救急業務や救急医療を地域の人々により広く知ってもらおうと、市消防署がユニバース堀口店前を会場に初めて開催したＰＲイベントに、買い物帰りの親子連れなど多くの人々が訪れました。

会場にはAEDなどの救急資機材や救急車両が展示され、利用法などを説明したパンフレットを消防署職員が配布。また、職員によって案内された人々は、人形を使った心臓マッサージやAEDの使い方を体験したり、救急車両の中で職員による説明を受けながら血圧を測るなど、救急の知識に触れていました。訪れた人々の素朴な質問に笑顔で答える“救急のプロ”たち。日常から救急へ関心を持つことの大切さも伝えていました。

◀子どもたちは、初めて乗る救急車とその中に積み込まれた機材に興奮気味

※ホームページの「できごと通信」では、さらに多くの出来事を紹介しています！
▶ http://www.city.misawa.lg.jp/

みさわ情報ねっと

市役所　☎53−5111

問 問い合わせ先　申 申し込み先　場 開催場所

市民無料相談

●法律相談（法テラス青森主催）　3日（水）・17日（水）　11月7日（水）　13時〜16時
問 法テラス青森（☎050-3383-5552）
場 市民相談室　※要電話予約・先着6名・受付条件あり

●法律相談（社会福祉協議会主催）　16日（火）　13時〜16時
問 場 社会福祉協議会（☎52-3270）
※要電話予約・先着6名

●法律相談（市主催）　23日（火）　13時〜16時
問 広報広聴課（内345）
場 市民相談室　※要電話予約・先着6名

●人権・行政相談　9日（火）　10時〜15時
問 広報広聴課（内345）
場 市民相談室

●人権・困り事相談　第2・4木　9時30分〜15時
問 人権・困り事相談所（☎52-7083）
場 市民活動ネットワークセンターみさわ（旧ふれあいの館）

●創業・起業相談（21あおもり産業総合支援センター主催）　18日（木）　13時〜16時
問 産業政策課（内224）
場 市役所別館2階 図書室　※要電話予約

●教育相談　毎週月〜金　8時15分〜16時
問 場 国際交流教育センター内教育相談室（☎53-6060）

●家庭児童・婦人相談　毎週月〜金　9時〜16時
問 場 家庭福祉課（内381）

●育児・子育て支援相談
問 場 三沢地域子育て支援センター（☎53-1176）　毎週月〜金　9時〜16時30分
問 場 ぴこりんパーク（☎53-7772）　毎週土　9時〜11時30分

●育児・子育て支援相談　毎週月〜金　9時〜16時30分
問 場 みさわファミリーサポートセンター（☎50-1518）

●消費者生活相談　毎週月〜金　9時〜17時
問 県消費生活センター八戸相談室（☎0178-27-3381）

●警察安全相談　随時　電話相談可
問 三沢警察署総務課（☎53-3145　内217）

●犯罪被害者支援相談　毎週月〜金　9時〜16時30分
問 青森県地方検察庁被害者ホットライン（☎017-722-1234）

●がん・緩和ケア・医療相談　毎週月〜金　9時〜16時
問 場 三沢市立三沢病院地域医療連携室内（☎51-1375）

●介護・福祉相談　毎週火　10時〜15時
問 場 三沢市立三沢病院地域医療連携室内（☎51-1375）

お知らせ

行政書士による無料相談会
困りごとや各種書類作成など
とき　10月14日(日)13時〜16時
ところ　イオンモール下田　1F食品館催事場
▼問　青森県行政書士会　上十三支部（☎0178−56−5121）

障害者就職面接会
障害を持つ方と事業主の方へ
障害をお持ちで面接会への参加を希望される方や、雇用したい事業主の方は、お問い合わせください。
とき　10月18日(木)　13時〜15時30分
ところ　八戸プラザホテル　アーバンホール
▼問　三沢公共職業安定所（☎53−4178）

暮らしとこころの法律相談会
弁護士による無料相談です
多重債務や労働、離婚、DV、いじめなど、生活や心の悩みをご相談ください。
期　間　10月15日(月)〜19日(金)
ところ　市内または近隣市町村の法律事務所
相談料　無料（要予約）
▼申問　青森県弁護士会事務局（☎017−777−7285）

催し

市民文化祭
ご鑑賞・ご観覧ください
舞台部門
とき　10月27日(土)〜11月24日(土)
種　目　邦楽、ダンス、バレエ、ジャズ、合唱他
展示部門
とき　11月2日(金)〜4日(日)
種　目　きのこ、盆栽、美術、華道、文芸、お茶席他
ところ　公会堂
入場料　無料
▼問　中央公民館（公会堂内）（☎53−8711）

病院ハートフルコンサート
ジョイフルフルートアンサンブル
とき　10月28日(日)16時〜
ところ　三沢病院1階ロビー
出　演　三沢フルートアンサンブル
曲　目　ジブリメロディー他
▼問　ハートフルコンサート実行委員会　成田（☎52−6097）

営大祭開催のお知らせ
営農大学校のお祭りです
学習成果の展示、各種模擬店、農産物販売、農作業体験ツアー、就農相談など
とき　10月27日(土)9時〜15時　28日(日)9時〜14時
ところ　青森県営農大学校（七戸町字大沢48—8）
▼問　青森県営農大学校（☎62−3111）

地域鉄道魅力発信シンポジウム
「鉄道」の魅力を熱く語り合う
ひたちなか海浜鉄道取締役社長の吉田千秋さんの講演や青森県出身タレント・伊藤桃さんらによるパネルトーク。
とき　10月20日(土)　16時45分〜18時45分
ところ　まかど温泉ホテル（野辺地町字湯沢9）
入場料　無料（要予約）
▼問　青森県上北地域県民局地域支援室（☎22−8194）

国際交流親子凧揚げ会
凧揚げで親子の絆を深めよう
とき　10月13日(土)10時〜12時
ところ　墓地公園
講　師　日本の凧の会　津軽支部長　櫻庭義造 氏
定　員　日本・外国人各10組
参加料　1組500円
申込締切　10月12日(金)
▼申問　㈶三沢市公園緑化公社（☎51−2820）

航空科学館イベント情報
ハロウィンファッションショー
Seijo Styleのキッズモデルたちと一緒に、自慢のハロウィンファッションを披露しちゃおう♪（要事前申込）
とき　10月28日(日)11時〜12時
ところ　エントランス、展示エリア
参加料　無料
申込期間　10月16日(火)〜26日(金)
▼申問　県立三沢航空科学館（☎50−7777）

図書館からのお知らせ
書庫探検ツアー
普段は入ることのできない書庫を開放します。
とき　10月6日(土)10時〜15時
ガイド付ツアー　①10時30分〜②14時30分〜
ところ　地下1階ロビー

図書館シネマ（上映会）
タイトル　ピーターパン
とき　10月13日(土)13時〜
ところ　3階第1会議室

秋のリサイクルブックフェア
とき　10月20日(土)、21日(日)　10時〜15時
ところ　玄関前アプローチ
※10月6日からご自宅で不要になった本を募集します。

館長&ライブラリアントーク
テーマ　知りたい！世界で愛されるムーミン童話
とき　10月24日(水)18時〜
ところ　3階第1会議室

秋のおはなし会
とき　10月27日(土)10時30分〜
ところ　1階こども室
※参加料は全て無料です。
▼申問　図書館（☎53−6040）

講座・教室

普通救命講習会
いざというときのために
とき　10月21日(日)9時〜12時
ところ　消防本部2階講堂
定　員　30人（先着順）　7人以下の場合は中止
内　容　成人の心肺蘇生法やAEDの使用方法、異物除去法など
受講料　無料
▼申問　消防署救急係（☎54−4212内線218）

市民大学一般教養講座
閉講記念講演
とき　10月13日(土)14時〜（受付13時30分〜）
ところ　公会堂3階
演　題　「神々のふるさと〜出雲国風土記を読む」
講　師　八戸短大客員教授　三村三千代 氏
参加料　無料
▼問　公会堂（☎53−8711）

歴史民俗資料館公開講座
市民の森でキノコ学習会
きのこの採集・判定、きのこ講話、きのこ汁味見会など。
とき　10月14日(日)9時〜12時
ところ　市民の森
参加料　無料
申込締切　10月12日(金)12時
▼申問　生涯学習課（内線386）

公開林業講演会
「森林施業と生物多様性」
とき　10月31日(水)13時30分〜
ところ　青森県森林組合会館（青森市松原1—16—25）
講　師　（独）森林総合研究所　産学官連絡推進調整監　松本和馬 氏
参加料　無料
申込締切　10月17日(水)
▼申問　青森県林業会議（☎017−722−5482）

弘前大学公開講座
「青森の現代と生涯学習」
農業や原子力など、青森県、とりわけ上北地域における重要課題に私たちがどう向き合うべきか考えます。
とき　11月2日、9日、16日、30日の(金)　18時30分〜20時30分
ところ　総合社会福祉センター　多目的ホール
受講料　4000円（4回分）
申込締切　10月26日(金)
※青森県民カレッジ単位認定講座です。
▼申問　生涯学習課（内線369）

カメラ講習会
デジタルカメラの知識や技術
とき　10月28日(日)　9時15分〜15時
ところ　小川原湖青年の家周辺
講　師　写真のオクヤマ十和田店店長　奥山洋一 氏
定　員　20人
対　象　一般（初心者推奨）
受講料　無料
持ち物　デジタルカメラ、昼食、筆記用具など
申込締切　10月24日(水)
※青森県民カレッジ単位認定講座です。
▼問　公立上北視聴覚ライブラリー（☎56−2393）

募集

三沢市民卓球大会
参加者を募集します
とき　10月21日(日)8時30分〜
ところ　総合体育館
対　象　高校生以上
種　目　硬式・ラージボールの男女シングルス、ダブルス（年代別）
参加料　シングルス　千円　ダブルス　2千円
申込締切　10月10日(水)
申込方法　郵送のみ
▼申問　三沢市卓球協会　成田（☎57−0109）
〒033−0021　三沢市岡三沢8−64−6

基地見学フライデーツアー
10月〜12月の参加者を募集
消防隊、F16戦闘機、放送局、統合倶楽部、遊技場などの中から毎月1カ所を見学。
とき　10月26日、11月16日、12月14日の金曜日　9時〜10時30分
定　員　各回30人（先着順）
参加料　無料
申込期間　10月9日(火)〜各開催日の10日前
※米軍の都合で変更・中止になる場合があります。
▼申問　観光物産課（内線359）

INVITE

県営桜町団地の入居者を募集します

募集戸数　１人世帯用１DK、２人世帯用２DK　各１戸
場　　所　桜町３丁目１番21号（図書館付近）
家　　賃　１DK月額12,100円～、２DK月額17,300円～
※所得に応じて決定。敷金は家賃の３カ月分。
募集期間　10月４日（木）～16日（火）※土日祝日除く
入 居 日　12月１日（土）
入居資格　①２人世帯用の同居者は親族であること
②所得が政令で定められた金額以下であること
③住宅に困っていること
④暴力団員でないこと
⑤青森県の入居資格に該当すること
※詳しくはお問い合わせください。
★申し込み・問い合わせ先　建築住宅課（内線260・263）

EVENT

上十三地域歯科フォーラム

相談・健診・展示
▶歯科健康相談・健診
▶口腔がん検診▶口腔ケア指導
▶口腔内細菌検査
▶口腔ケア用品
▶介護用品展示　など

フォーラム10周年記念シンポジウム
講　師　沼部 幸博 先生
（日本歯科大学生命歯学部歯周病学講座教授）
江渡 正 先生
（十和田市えとクリニック院長）

日　時　10月13日（土）13:00～17:30
場　所　国際交流教育センター
対　象　一般の方はもちろん、医療・行政・介護・福祉等関係者の来場もお待ちしています。
入場料　無料
※口腔ケア用品のプレゼントもあります。
★問い合わせ先　上十三歯科医師会事務局（☎21-5185）

LECTURE

異文化・言語体験学習講座のご案内

講　座	開　設　日　時	講師から一言	費用・定員
サバイバルジャパニーズ	毎週土曜日 10:00～12:00 10/20,27,11/10,17,12/1　計５回	在住外国人と交流しながら国際理解・異文化交流を深め、より友好関係が広まるよう、一過性の語学学習だけではなく、実践までを通して生きた英語を学ぶ講座です。 第１回から第４回までに、それぞれが学んだことを生かし、最終回は合同で日本料理とアメリカンクラフト作りを体験します。	受講料　無料 （最終回のみ500円） 定　員　各15人 （先着順）
ビジネス英会話	毎週土曜日 10:00～12:00 10/20,27,11/10,17,12/1　計５回		

※12月１日の最終回のみ10:00～14:00（昼食あり）
申込方法　電話、ＦＡＸまたはＥメールで希望する講座名、住所、氏名（ふりがな含む）、電話番号をご連絡ください。
申込期限　定員になり次第終了
※講師の都合などにより、上記の日程が変更になる場合があります。
※無料での託児が可能です。必要な方は申し込みの際にお知らせください。
★申し込み・問い合わせ先　みさわ国際交流協会〔国際交流教育センター内〕（☎51-1349）　FAX 51-1211
Ｅメール　kokusai@city.misawa.lg.jp

EVENT

多文化共生フォーラム＆フェアトレードパーティ

多様な国籍の人が一緒に快適に暮らせるまちづくりを考える
「多文化共生」をテーマに、講演やパネルディスカッション、分科会を開催。買い物でできる国際協力、フェアトレードについてのDVDを観ながら味わい、身近なことからできる国際交流を考えてみませんか？
興味があれば、どなたでも参加可能です。事前の申し込みが必要ですので詳しくはお問い合わせください。
日　　時　11月７日（水）10:00～15:00
場　　所　青森市水産ビル７階　大会議室
参 加 料　無料
申込締切　11月５日（月）

★申し込み・問い合わせ先
㈶青森県国際交流協会（☎017-735-2221）

LECTURE

流水教室で健康づくり

日　　時　11月６日（火）、８日（木）、13日（火）、15日（木）
20日（火）、22日（木）14:00～15:00　全６回
場　　所　屋内温水プール
対　　象　18歳以上
定　　員　15人（先着順）
受 講 料　2,000円（施設使用料）
申込締切　10月31日（水）17:00

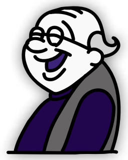
屋内温水プール休館のお知らせ
衛生管理のために清掃と水の入れ替えを行います。この期間はご利用できません。
休館期間　10月15日（月）～19日（金）

★申し込み・問い合わせ先　屋内温水プール（☎59-3850）

INVITE

ほほえみプロデューサー講習会　開催団体募集

ほほえみプロデューサーになって、おもてなしの向上、ほほえみあふれる地域作りをしてみませんか？
実施期間　平成25年３月31日まで
対象団体　住民団体、ボランティア団体など
開 催 料　無料（※会場使用料は主催者負担）
★申し込み・問い合わせ先
公益社団法人　青森県観光連盟（☎017-722-5080）
FAX 017-722-5081　Ｅメール yuusei_oota@aomori-kanko.or.jp



EVENT

自然ふれあいトレッキング ～季節の森を歩こう～

自然に親しみながらのトレッキング（約８km・歩行約２時間）で体力の保持・増進、参加者相互の親睦を深めよう！
日　　時　10月15日（月）9:00～16:00（受付8:15～）
場　　所　南部町ふくち里山（公立小川原湖青年の家 出発）
定　　員　35人（先着順）
参 加 料　無料（保険加入は各自）
申込締切　10月10日（水）

EVENT

ふれあいフェスティバル

親子でいろいろな創作・体験をしてみませんか？
▶レザー・ネイチャークラフト▶プラスチックキーホルダー▶焦がし絵▶スカイクロス▶七宝焼き▶16ミリフィルム映写 他
日　　時　11月11日（日）9:00～15:15
場　　所　公立小川原湖青年の家
定　　員　100人（先着順）
参 加 料　1,000円（創作費・昼食費）
※七宝焼は別途１個につき450円が必要です。
申込締切　10月31日（水）15:00
★申し込み・問い合わせ先　公立小川原湖青年の家（☎56-2393）

EVENT

消防フェスタ

地域の人々の暮らしを、火事や災害から守ってくれる消防士のお仕事を体験してみませんか？

放水体験、消防車両展示、はしご車体験搭乗など、楽しい体験コーナーがたくさんあります。また、突然やってくる災害に備えて、各種防災活動も体験してみよう！

日　時　10月21日（日）12:00～15:00
場　所　コミュニティマーケット（ミス・ビードルドーム）

※会場内で、老朽化した消火器を1本1,000円で回収します。

★問い合わせ先　消防署（☎54-4212）

秋の火災予防運動

統一標語

消すまでは　出ない行かない　離れない

10月15日から21日までの1週間、県下一斉に「**秋の火災予防運動**」が実施されます。

この運動は、空気が乾燥して火災が起こりやすい時季を迎えるにあたり、火災の予防について考え、大切な命や財産の損失を防ぐことを目的として毎年行われています。この機会に、住宅用火災警報器や消火器の設置、防災・減災などについて、ご家庭で話し合ってみてはいかがでしょうか。

★問い合わせ先　消防本部予防課（☎54-4279）

MEDICAL INFORMATION

4種混合予防接種が始まります

11月1日（木）から4種混合（ジフテリア・百日咳・破傷風・ポリオ）ワクチンの接種が始まります。

対象者

生後3カ月～90カ月未満で、3種混合ワクチンおよびポリオワクチン未接種の乳幼児

標準的な接種期間・接種回数

1期初回　生後3カ月～12カ月の間に20日～56日の間隔をおいて3回接種してください。

1期追加　1期初回の接種が終わった後、12カ月～18カ月の間に1回接種してください。

※詳しくは、対象者に個別で通知を郵送するほか、市ホームページでお知らせします。

★問い合わせ先　健康推進課（☎57-0707）

ワンポイント消防

住宅用火災警報器を点検していますか？

▶住宅用火災警報器に、ほこり等が付くと火災を感知しにくくなります。月に1回程度は乾いた布などでふき取りましょう。

▶住宅用火災警報器からぶら下がっているひもを引く、またはボタンを押すなどして月に1回程度は動作点検をしましょう。

▶住宅用火災警報器は、電池が切れそうになると音で知らせてくれます。取扱説明書を確認して電池を交換してください。

住宅用火災警報器を寝室や階段等に設置していないご家庭は早急に設置しましょう。　消防本部予防課

連載　お答えします！

Q 国民年金 A　question and answer

Q　扶養親族等申告書とは何ですか？

A　老齢（退職）年金は、「雑所得」として、所得税がかかります。課税の対象となる人には、毎年10月下旬から11月上旬に日本年金機構より「扶養親族等申告書」が送付されますので、送付時にお知らせする提出期限までに必ず提出してください。

※提出が無い場合は、各種控除が受けられず、所得税が多く徴収されることになります。受け取る年金額が、結果的に少なくなりますので、ご注意ください。

※次の人は課税の対象とならないため、「扶養親族等申告書」は送付されません。

▽障害年金・遺族年金を受給している人

▽老齢（退職）年金を受給している65歳未満の人で、年金額が108万円未満の人

▽老齢（退職）年金を受給している65歳以上の人で、年金額が158万円未満の人

▼詳しくは、八戸年金事務所『0178-43-7368』へ。

▼日本年金機構のホームページもご覧下さい。

http://www.nenkin.go.jp/

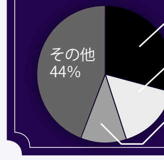
目指せ！がん検診受診率50％達成！

がん検診を受けましょう

がん検診は愛する家族への贈り物

昭和56年以降、「がん」は日本人の死因の第1位であり、平成22年には年間35万人が亡くなっています。また、生涯のうちに、男性は2人に1人、女性は3人に1人が「がん」にかかる可能性があると推測されています。

日本人の死因



第1位　がん　29.2%
第2位　心疾患　15.8%
第3位　脳血管疾患　11.0%
（平成22年厚生労働省人口動態統計より）

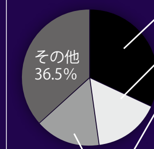
「がん」が国民の生命や健康にとって重要な課題であることから、平成18年に「がん対策基本法」が成立。その後、「がん対策推進基本計画」に、がん検診受診率50%を目標にすることが盛り込まれ、官民一体となって目標のために取り組んでいます。

「がん」の死亡率を下げる検診

遺伝による「がん」発症は全体の5%と少なく、むしろ喫煙や食生活、運動などの生活習慣が原因である例が多いため、生活習慣の改善に心掛け、リスクを下げる必要があります。

しかし、リスクをゼロにすることは難しく、進行していない初期の段階で「がん」を発見し、治療することが非常に重要です。

三沢市民の死因



第1位　がん　32.0%
第2位　心疾患　15.9%
第3位　脳血管疾患　15.6%
（平成23年度死亡統計より）
がん部位別死亡順位　①肺②大腸③胃

三沢市におけるがん検診受診率（平成23年度）

子宮がん	32.4%	乳がん	30.3%
大腸がん	25.5%	肺がん	22.8%
胃がん	20.9%		

お知らせ

市では、子宮がん検診は20歳以上、胃・肺・大腸・乳がん検診は40歳以上を対象に、がん検診の助成を行っています。ぜひ、がん検診を受けましょう。

問い合わせ…保健相談センター　☎57-0707

蛯名 柚月（ゆづき）ちゃん／9カ月

10月の保健だより

休日救急診療

10月　7日	柿崎外科医院	57－1151
10月　8日	中山内科医院	52－7752
10月14日	さいとう耳鼻咽喉科クリニック	50－1406
10月21日	ひぐちクリニック	50－1441
10月28日	得居泌尿器科医院	50－1333
11月　3日	まつぞのクリニック	52－5050
11月　4日	平山泰照皮ふ科医院	53－1255

※17時以降の夜間救急診療は当番制ではありません。

健康診査・保健相談

	内容・対象	月日	時間	場所
母子	妊婦歯科健診	10月16日(火)	受付 13:15～13:30	保健相談センター
母子	＊母子手帳を持参してください。			保健相談センター
母子	両親学級1課（講話・マタニティピラティスなど）	10月19日(金)	13:30～15:00（受付 13:15～13:30）	保健相談センター
母子	＊予約制です。母子手帳を持参の上、動きやすい服装でお越しください。＊マタニティピラティスは主治医に了解を得た上でご参加ください。			保健相談センター
母子	4カ月児健康診査	10月16日(火)	受付 12:45～13:15	保健相談センター
母子	＊希望する保護者は歯科健診を受けることができます。＊ブックスタート事業（絵本の読み聞かせや絵本のプレゼント）があります。			保健相談センター
母子	6～7カ月児健康相談	10月16日(火)	受付 9:30～10:00	保健相談センター
母子	9～10カ月児健康相談 中学生ふれあい体験学習併設	10月10日(水)	受付 9:30～10:00	保健相談センター
母子	1歳6カ月児健康診査（平成23年2月生まれの幼児）	10月11日(木)	受付 12:45～13:15	保健相談センター
母子	2歳児歯科健康診査（平成22年5月生まれの幼児）	10月10日(水)	受付 12:45～13:15	保健相談センター
母子	3歳児健康診査（平成21年3月生まれの幼児）	10月17日(水)	受付 12:30～13:00	保健相談センター
母子	▼乳幼児健診では、母子健康手帳・バスタオルなどを持参してください。1歳6カ月児・2歳児・3歳児健康診査では診査票などを忘れずに。体調不良や感染症などのときは受診をご遠慮ください。			保健相談センター
母子	親子ふれあい広場	10月18日(木)	10:00～11:00（受付 9:40～10:00）	保健相談センター
母子	対象　歩くことができる就学前のお子さんとその保護者（お父さんも可）内容　親子スキンシップ体操等、親子一緒に楽しく体を動かして遊びます。申し込み・問い合わせ先（※なるべく事前にお申し込みください）保健相談センター　☎57-0707			保健相談センター
成人老人	栄養相談	随時受付（予約制）		保健相談センター
成人老人	一般健康相談	月～金曜日随時	8:30～16:30	保健相談センター
成人老人	こころのケア相談　電話相談	10月11日(木)	10:00～12:00 13:00～15:00	保健相談センター
成人老人	こころのケア相談　面接相談	10月25日(木)	10:00～15:00	保健相談センター
成人老人	＊面接は3日前までに要予約　☎57-0029（専用電話）			保健相談センター
成人老人	女性健康相談	10月16日(火)	受付 10:00～10:30	上十三保健所（十和田市）
成人老人	精神保健福祉相談	10月17日(水)	受付 13:00～14:00	上十三保健所（十和田市）
成人老人	＊問い合わせ：上十三保健所　☎23-4261			上十三保健所（十和田市）

献血のお知らせ

日時		場所
10月14日(日)	10:00～11:45	ビードルプラザ(北側駐車場)
10月22日(月)	13:00～16:00	ホーマック三沢店

問い合わせ…保健相談センター　☎57-0707

2012・10
No.696
発行　三沢市役所　編集　広報広聴課
〒033-8666　青森県三沢市桜町1-1-38
☎0176-53-5111　FAX52-5655
Eメール　koho@city.misawa.lg.jp　ホームページ　http://www.city.misawa.lg.jp/

古間木小学校３年
金崎（かねざき）　ののかさん

　みんなとする空手は楽しくて好きです。
　初めて行った全国大会で２位になれてうれしかったです。来年は世界大会に出たいです。

三沢市空手協会　指導部長
半崎（はんざき）　信博（のぶひろ）さん

　基礎は、できていれば応用ができ、おろそかにすれば組み手も崩れる。私が教えるときは基礎に重点を置いています。喜びを感じるのは、やはり子どもたちが試合で勝ったとき。小さい子にもどうやったら話を聞いてもらえるか考えながら教えています。

基礎があってこそ生きる技

三沢市空手協会拳士が東北・全国空手道選手権で入賞

　三沢市空手協会の若き拳士たちが、東北や全国の大舞台で快進撃を続けている。
　金崎ののかさん（古間木小３年）、久保心稔（しおん）君（木崎野小３年）、河村夢美（ゆめみ）さん（岡三沢小６年）、吉村渓冴（けいご）君（三本木高附属中２年）は、６月10日に山形県で開催された東北地区空手道選手権大会の各学年個人組手に出場し、久保君と河村さんは３位、吉村君は準優勝と、上位入賞を果たした。また、東北大会で優勝した金崎さんは、７月に長野県で開催された全国大会へ出場。猛者を次々と破り、全国準優勝の栄冠に輝いた。
　全国大会の準決勝戦。反則による突きを受け、鼻血を流しながらも勝利を収めた金崎さん。普段の可愛らしい表情も、練習が始まると気迫こもる鋭い眼差しに一変する。
　彼女たちの強さの基は何か。航空自衛隊に勤務する傍ら、同協会で長年指導している半崎さんは、基礎こそが重要と話す。基礎があってこそ全ての技が生きる。若き拳士たちは、今日もひたすらに基礎を磨き続ける。

広報みさわに対するご意見やご感想、取り上げてほしい行事や話題など、皆さまからの情報をお待ちしています。ご連絡は広報広聴課まで。

人口と世帯数　－８月末現在－　※（　）内は前月との増減比較

■人口 42,242 人（＋ 51 人）・男 20,713 人（＋ 20 人）・女 21,529 人（＋ 31 人）　■世帯数 18,779 世帯（＋ 42）

広報みさわ 10 月号は 14,000 部発行し、1 部あたりの印刷製本費は 53 円です。